

社会的責任と貢献活動

■ 社会的責任に対する当会の考え方

当会は、府内JAの信用事業の連合会として、協同組合活動を通じ、農業振興・地域経済の発展に貢献し、自然環境の保全と農業との関わり等を一般のみなさまにも広く理解していただくよう努めています。

■ 地域貢献活動

■ 地域への資金供給の状況

組合員をはじめ地域の皆さまからお預かりしている大切な資金は、農家組合員や農業に関連する企業、地場産業ならびに地方公共団体等においてご利用いただいております。また、農業の担い手を金融面から積極的に支援するため、(株)日本政策金融公庫の受託貸付金の活用にも努めています。

■ 地域密着型金融への取り組み

1. 地域農業の発展、活性化を支援するため、当会内に農業金融センターを設置し、JAと一体となって次の取組みを行っています。

① 担い手支援

各JAに設置の担い手金融リーダーと連携し、農業担い手のニーズに応えるために、金融面からのサポートに取り組んでいます。

また、(株)日本政策金融公庫の農業経営基盤強化資金（スーパーL）や農業改良資金の活用により、農業者の自主性と創意工夫による経営規模拡大・改善を支援しています。

今後も各JAとの連携をさらに強化するとともに、事業間の連携強化に取組み、農業制度資金はもとより当会農業資金の積極的活用による担い手支援を進めてまいります。

② JAバンク京都農業被害利子補給事業

農業経営基盤に甚大な被害を及ぼす自然災害により農業被害を受けられた農業者等へのJA融資に対し、利子補給を行い金利負担の軽減を図ることで、農業経営の復興を支援しています。

③ その他の支援

新規就農者への就農支援資金による支援等、京都府をはじめ関係機関と協調・連携し、活力ある京都府農業の支援に努めています。

④ 食農教育事業

府内の主たる担い手で構成する「京都府農協青壮年組織協議会」により、毎年、一般の消費者親子を招いて農業体験教室を開催しています。当会についても、JAグループ京都としての支援を通じて、生



産者と消費者をつなげる場を提供しています。

2. JAバンクアグリサポート事業（JAバンクアグリ・エコサポート基金）

JAバンクとして、日本の農業・農村に対する支援を行うため、農林中金が主体となって「JAバンクアグリ・エコサポート基金」を設立し、全国で事業を展開しています。内容としては「利子助成事業」、「食と地域の文化発信事業」、「JAバンク食農教育応援事業」「投資事業」の4つの事業があり、JAバンクが一体となって以下の活動を行っています。

①利子助成事業

JAが行う担い手向けなど一定の農業融資に対して、利子助成が行われています。京都府内においては、322件の融資に対し、5百万円の利子助成が行われています。

② JAバンク新規就農応援事業

新規就農希望者を育成するための研修受入先に対して、研修費用の助成を行っています。

③京都府内の小学5年生を対象に食農教育の教材本を贈呈

「農業と食」「農業と環境」「農業と経済」をテーマとする補助教材を制作し、京都府内のすべての公立小学校（5年生を対象）24,000名に教材本を贈呈し、食農教育の理解促進に努めています。

④「JAキッズワクワクタウン2011」を開催

JAバンク京都の取組として、職業体験イベント「JAキッズワクワクタウン2011」を京都府内2会場で開催し、約2,000名の参加をいただきました。将来を担う子供達に仕事の模擬体験を通じて、「食」「農業」「お金」について学んでもらう食農教育活動に取り組みました。



3. 農商工連携応援ファンドを通じた支援

当会では、京都府や地元金融機関、JA京都中央会とともに「きょうと農商工連携応援ファンド」に対して資金を拠出し、府内の農林漁業者と中小企業者の密接な連携による新たな京都ブランドの創造や農業経営の改善・向上を図る取組みに対して支援を行っています。

■文化的・社会的貢献

1. グラウンドゴルフ大会の実施

府内JAにおいて組織された年金友の会の会員56,900名を対象としたグラウンドゴルフ大会を企画・運営しています。

グラウンドゴルフ大会

対象者：年金受給者（友の会会員）
目的：JA年金友の会会員の相互交流や親睦、健康の増進を図るため、京都府JA年金友の会グラウンドゴルフ大会を実施。京都府大会開催日：平成22年10月21日
参加選手：90人（各JAの選抜チーム）



2. 「JA キッズ野球教室」を開催

JAバンク京都では、元阪神タイガース亀山つとむ氏、元中日ドラゴンズ立浪和義氏などの元プロ野球選手を講師に迎え、「JA キッズ野球教室」を京都府内5会場で開催しました。

野球教室を通じて、次代を担う子ども達の健全な育成と未来の夢を応援するとともに、地域に根ざした金融機関として利用者基盤の拡充に努めています。



3. 「全日本大学駅伝対校選手権大会」への協賛・支援

全国のJAバンクで協賛する「秩父宮賜盃第42回全日本大学駅伝対校選手権大会」の関西地区予選会で支援活動を行い、代表となった京都産業大学、立命館大学へ「京都米」を贈呈するなど、青少年育成支援とスポーツ応援に取り組みました。

4. 「JRA 京都競馬場大運動会」への協賛

平成22年9月23日にJRA 京都競馬場で「第2回 JRA 京都競馬場大運動会」が開催され、実際に馬が走るレース場を一般の人間が競走するイベントに、地域金融機関として協賛しました。

5. 「京都サンガFC」への協賛

平成18年度より、京都のプロサッカーチーム「京都サンガFC」のオフィシャルスポンサーとなり、地域の皆さまとともに応援しています。

6. 団塊世代向け広報誌「いきいき倶楽部 “輝”」を 発刊

団塊世代の方々を対象としたJAバンク京都のオ



リジナル情報誌を発刊しています。同世代の関心度が高い編集内容とし、退職後の人生をいきいきと暮らしていただけるよう情報提供に努めています。

7. 広報活動

テレビ番組「あぐり京都」(企画・提供:JA グループ京都)、「蛤御門市場」(提供:JA バンク)やラジオ番組への協賛などを通じて、農業・農村の役割への理解や、食の安心・安全の浸透に努めています。

8. 年金相談会・住宅ローン相談会の開催

府内JAの各店舗における「年金相談会」、「住宅ローン相談会」の開催を支援し、地域の皆さまの相談ニーズに応えられるよう、相談員の派遣や資料の提供などに取り組みました。